

14

生活指導と自治活動

1月24日(土)

オンライン可

10:00～16:00

武蔵野第五小

★「学級づくり」を楽しく進めるための工夫はもちろん、苦しかったことなどを若い先生たちの報告から学び合ひましょう。

また、若い先生たちと語り合う、そういう場（M カフェ）の報告からも学び合ひます。

- ◆「若い教師たちと『M カフェ』」
- ◆1年生と6年生の「学級づくり」（公立小学校）
- ◆「6年生の学級づくり」（公立小学校）

15

障害児教育

1月24日(土)

オンライン可

10:00～16:00

武蔵野第五小

《特別支援学級・学校合同分科会》(10:00～11:30)

【テーマ】

子どもがわくわくする授業づくり～子どもたちの学びを大切にするために～

- ◆特別支援学級からの報告
- ◆特別支援学校からの報告

《特別支援学級分協会》(12:30～16:00)

- ◆小学校特別支援学級の低学年の実践（学級づくり）
- ◆小学校特別支援学級の実践（理科の実践を中心に）

《特別支援学校分協会》(12:30～16:00)

- ◆ろう学校の実践
- ◆寄宿舎の実践

16

幼年期の教育と保育

1月25日(日)

オンライン可

10:00～16:00

武蔵野第五小

※**6**「生活科と低学年教育」分科会と合同で開催します。

17

受験と進路・中等教育

1月25日(日)

オンライン可

10:00～16:00

武蔵野第五小

★子どもの感覚の変化、教育・学校の変貌、どうとらえるか？

【レポート】

- ◆テクニカルアドバイザーから見た教員の姿は？
（都内小学校・テクニカルアドバイザー）
- ◆子どもの「学力」格差で、全てが取りこぼされている子どもの現実（練馬・中学校）
- ◆今、「子どもの感覚」は。
一子どもをとりまく全ての世界の中で裏されていく子どもの感覚はー
（東久留米 中学校）
- ◆中学2年生の目に映る、今とこれから（東京民研）

18

人権と教育

1月25日(日)

オンライン可

10:00～16:30

武蔵野第五小

【テーマ】 多文化共生社会を目指し多様な学校教育や外国につながる人々・子どもへの支援を考える

- ◆ネパールから来日し夜間中学入学。今、都立高校に在籍し思う事
- ◆町田市にある自主夜間中学校「まなびテラス」の取組
- ◆日本での私の9年の歩み ー来日から今の私
- ◆公立学校の外国籍教員が抱える問題について
- ◆学校教員の働き方、どうなっている？
～学校の「働き方改革」と人権を考える～

19

平和と国際連帯の教育

1月25日(日)

オンライン可

10:00～16:30

武蔵野第五小

★いまこそ「いつでも・どこでも・だれもが 平和教育を」

戦争の記憶を継承し、ともに考えるとりくみが、ますます重要になっています。都教組・東京民研は、これまでの実践と教材を集めた「東京の平和教育ブックレット」を3月末に発行する予定です。各地でねばり強く行われてきた平和教育の実践を交流し、子どもたちと一緒に平和な未来をひらくための一歩を踏み出していきましょう。

【報告】

- ◆被爆者団体の方々と歩んだ2年間の活動（小学校）
- ◆地域にねざして学ぶ平和学習（中学校）
- ◆沖縄学習ツアーに学ぶ／絵本を使った低学年の平和教育（西多摩支部）
- ◆「東京の平和教育ブックレット」の活用を（東京民研）

20

ジェンダー平等と教育

1月25日(日)

オンライン可

10:00～16:30

武蔵野第五小

★ジェンダー平等と性の教育に取り組もう

「ジェンダー平等」ってどうすること？ あなたは、どんなことに気をつけていますか
小学校で、中学校で、高校で、大学で
交流し学びあいましょう

- 大学での学生の様子・ジェンダー視点でみる絵本の提案
- 公立小学校低学年の子どもの姿
- 公立中学の特別支援学級での取り組み
- 私立高校 子どもの育ちとジェンダー 高校家庭科保育実践より

21

学校づくりと地域

2月23日(月・祝)

オンライン可

10:00～16:30

エデュカス

★多様な児童・生徒が「生きづらさ」を抱えています。導入されていくAI主導の「正解教育」、行政の都合ですすめられている学校統廃合・・・。

学校はどうすれば児童・生徒がのびのびと明るく、民主的に育つようにできるのでしょうか。そして、どのように地域と手をつないでやっていけるのでしょうか。いろんな分野の先生方とも意見を交流し、話し合いたいと思います。

22

教育行財政

1月24日(土)

オンライン可

10:00～16:00

武蔵野第五小

【テーマ】 ほんの少し 工夫をして よくなったこと

教育無償をめざし
子どもたちが安心して通える学校づくりのために
いま私たちにできること

～学校事務の「共同実施」と事務職員の定数削減に反対～

主なプログラム

- ◆学校統廃合の新たな動き
- ◆教育費の保護者負担軽減のとりくみ
- ◆学校事務の「共同実施」の動向
- ◆学校で働いてよかったこと困ったこと

23

文化活動

※今年度は分科会企画休止。

24

発達・教育課程・評価

2月22日(日)

オンライン可

10:00～16:00

エデュカス

★当分科会は、ある意味東京教研を総括する分科会です。1月中に行われた各分科会の中から、教育課程、評価、また教科書について実践・研究されたレポートを元に再度交流します。交流の中から教育課程・評価の問題点を明らかにしていきたいと思います。

是非研究成果を発表していただき討論し、子どもにとって、その発達に照らし合わせて少しでも良い授業ができるように知恵を集めていきたいと思ひます。また特に中学校で問題となっている「観点別評価」についても批判と、それをも乗り越える方向性を探していきたいと思ひます。

25

登校拒否・不登校

2月23日(月・祝)

オンライン可

10:00～16:00

エデュカス

★不登校の子どもが増え続けています。保護者・親はもちろん教職員も心を痛め、悩んでいます。しかし、誰よりも苦しんでいるのは子どもです。

★その子どもたちをどのように受けとめ、支えたいのでしょうか。私たち大人ができること・なすべきことは何かーについて話し合ひます。

★教職員、支援員、保護者(母親)から、それぞれの経験や思いを語っていただきます。そして、みんなで一緒に考えましょう。

26

性と教育

※今年度は分科会企画休止。

27

道徳教育

※今年度は分科会企画休止。